

2021年度 高等学院同窓会学術研究奨励金  
研究成果報告書概要 (WEB 公開用)高等学院長  
高等学院同窓会理事長 殿

研究代表者氏名 [ 川村 緒人 ]

学年・組・番号 [ 3年 1組 10番 ]

研究課題: 山岡兄弟は本当に明智軍の侵攻を止めるために唐橋を燃やしたのか  
(英文) Did the Yamaoka brothers really burn Karahashi to stop the invasion of  
the Akechi army?

## 研究概要:

(研究課題を選んだ動機、達成するための計画・目的・方法等について200~400字で記入してください)

私が『石山寺蔵 山岡文書』について知ったのは令和2年(2020年)の夏であり、京都新聞の記事からその存在を知った。この文書は同年5月に滋賀県大津市にある石山寺で見つかった文書であり、山岡兄弟の兄、景隆(かげたか)の七男、景以(かげこれ)が唐橋を燃やすことで明智軍の侵攻を防いだという景隆の手柄話を書いたものである。私は当時、明智憲三郎著『本能寺の変——431年目の真実』(河出出版、2019年)という本を読んでおり、そこで明智憲三郎氏は江戸時代に書かれた信憑性の低い『明智軍記』や明智滅亡後に豊臣秀吉によって勝者に都合の良く真実を曲げられた『惟任退治記』などは用いず、信憑性の高い史料のみを用いて「本能寺の変」やその後の明智光秀の行動を新説として提唱していた。ここで私は「山岡兄弟は本当に明智軍の侵攻を止めるために唐橋を燃やしたのか」という疑問を抱いた。よって、本研究でこの疑問の解明を試みることにした。

## 研究成果:

(研究の結果概要、結果に対するフィードバックや感想等について200~400字で記入してください)

明智憲三郎氏は「山岡兄弟は織田方で、明智軍の安土に対する侵攻を阻止するために唐橋を燃やした」という定説に対し、「山岡兄弟は明智方で、明智軍の安全や近江侵攻を迅速化するために唐橋を燃やした」という新説を提唱している。また、同氏は「本能寺の変」の原因について、明智家の存続を保つために謀反を起こしたとの説を提唱し、信長による唐入りや「本能寺の変」後、明智光秀と徳川家康が連携したことなどを信憑性の高い史料を用いて指摘している。これらの説に基づき、本研究では上記の石山寺で見つかった『石山寺蔵 山岡文書』を問題に照らし合わせてくわしく読み解いた。その結果、この文書に書かれている時代背景、細かい時期、神君伊賀越えを「滋賀楽(信楽)越」と書いている点から、この『石山寺蔵 山岡文書』は「偽文書」だったのではないかという結論に至った。

研究者:(以下の、代表者・分担者は学年・組・氏名を明記する)

研究代表者 3年1組10番川村緒人

担当教諭 福富先生

(受給額:20,000円)

※研究課題、研究概要、研究成果、研究代表者名がWEBページ上で公開されることに同意します  
(次のページに続きます)

## 研究成果写真:

(研究過程がわかる写真や、研究結果がわかる写真などを数点貼り付けてください)

# 1 唐橋



# 2 『石山寺蔵 山岡文書』



# 3 石山寺での古文書閲覧

